

都道府県労働局・労働基準監督署と関係機関との連携状況（令和4年度）

都道府県労働局・労働基準監督署においては、石油コンビナート等防災本部会議及び幹事会への参加、県・防災本部の主催する防災訓練への参加等、防災本部の取組みを通じて関係機関との連携を図っている。

- ・ 防災本部会議への参加：延べ6回（書面開催を含む）
- ・ 防災本部幹事会への参加：延べ11回（書面開催を含む）
- ・ 防災計画見直しへの関与：10件
- ・ 防災訓練への参加：述べ3回
- ・ 合同での立入検査・指導・パトロール：延べ18回

◎都道府県労働局・労働基準監督署での取組例

北海道	合同での立入検査・指導・パトロールを11事業場に対して7回実施。
岩手	久慈地区の事業所による安全大会に労働基準監督署長が出席し安全講話を実施。
茨城	①鹿島東部コンビナート保安対策連絡協議会を通じ、労働基準監督署が定期修理工事に係る労働災害防止対策の指標を作成し配布。 ②鹿島東部地区保安対策協議会防災訓練に労働局と労働基準監督署が参加。 ③鹿島西部地区保安対策協議会防災訓練に労働基準監督署が参加。
千葉	市原臨海地区災害防止対策協議会に局署合同で3回、署単独で1回参加し、そのうち1回において署が労働安全衛生法に基づく新たな化学物質規制について講演。
神奈川	神奈川県くらし安全防災局 防災部 消防保安課主催の合同での立入検査・指導・パトロールに11回参加。

三重	<p>①四日市地域コンビナート等災害防止関係機関連絡会(主催者：中部近畿産業保安監督部)に労働基準監督署が出席。</p> <p>②四日市コンビナート安全対策委員会(主催者：四日市市消防本部)に労働基準監督署が出席。</p> <p>③四日市地域防災協議会総会・労安部会に労働局と労働基準監督署が出席。</p>
大阪	<p>①堺・泉北臨海特別防災地区協議会(年5回開催され、うち1回は現場パトロールも同時に実施)の定例専門委員会に労働局が出席し、災害統計・法改正等について説明。</p> <p>②堺泉北臨海工業地帯において、特殊化学設備を設置している3事業場に対し、労働基準監督署による監督指導等を7回実施。</p>
兵庫	<p>①神戸地区石油コンビナート等特別防災区域協議会の防災管理者研修会に所轄の労働基準監督署が出席し、化学設備の災害防止について講演。</p> <p>②姫路臨海地区防災協議会全体会議に所轄の労働基準監督署が出席し、化学物質に係るリスクアセスメント等について説明。</p> <p>③東播磨地区特別防災区域 加古川・播磨協議会に所轄の労働基準監督署が出席し、爆発火災防止等について説明。</p>
岡山	<p>水島地区安全衛生協力会連絡協議会の幹事会に労働基準監督署長が出席し、行政運営方針及び第13次労働災害防止計画の進捗状況等について説明。また、年末年始決起大会に労働基準監督署長等が出席し、化学物質の漏洩防止及び爆発・火災防止等について説明。</p>
山口	<p>①山口県石油コンビナート等防災本部の3地区協議会総会に局署で参加。</p> <p>②周南地区協議会安全衛生専門部会において、所轄の労働基準監督署による安全衛生指導を実施。</p>
愛媛	<p>松山地区化学工業災害防止協議会(7月28日開催)及び新居浜地区化学工業災害防止協議会(10月12日開催)において、労働局及び所轄の労働基準監督署による安全衛生指導を実施。</p>